

平成 30 年 8 月 1 日

名古屋教育医療記者会 各位

名古屋市立大学大学院人間文化研究科  
准教授 谷口 由希子（電話：052-872-3473）  
名古屋市子ども青少年局子ども福祉課  
課長 水谷 千秋（電話：052-972-2516）  
（名古屋市政記者クラブと同時発表）

伊東 恵美子 副市長も参加

## 「ようこそ大学へ！プロジェクトー施設の子どもたちへの学習支援ー」

名古屋市立大学にて 8 月 8 日（水）開催のご案内

本プロジェクトは、子どもたちが大学の雰囲気を経験することで、学習支援と高校・大学進学への動機づけを促すことを目的とし、児童養護施設等で生活する子どもたちが大学生活を経験する企画です。平成 25 年度から名古屋市立大学大学院人間文化研究科（谷口由希子研究室）が中心となり、子どもたちの学びの場を施設から大学へと場所を移し、大学生とともに夏休みの課題等を一緒に行うだけでなく、大学施設の見学や研究内容の体験をするなどして、1 日大学で過ごしてもらおう活動を 5 年続けています。

名古屋市立大学は名古屋市と連携し、大学生がボランティアによる学習支援を実施しており、施設で学習支援をしている学生が学ぶ大学という場で交流することは、子どもにとっても学生にとっても新しい発見に繋がるものとなっています。

児童養護施設で生活する子どもたちが大学に向くという取り組みは、全国的にも珍しい取り組みですので、是非ご取材いただきますようお願い申し上げます。

※児童養護施設とは、なんらかの事情で保護者とともに暮らすことのできない子どもたちが生活している場であり、全国に約 600 ヶ所、約 2 万 7 千人（名古屋市は 13 ヶ所、約 600 人）の子どもたちがいます。

### 記

- 1 日 時 平成 30 年 8 月 8 日（水） 10:00～15:30
- 2 場 所 名古屋市立大学滝子（山の畑）キャンパス 1 号館 他
- 3 内 容 児童養護施設等で生活する子どもたちを名古屋市立大学に招待し、教授カフェ：研究室訪問（子どもたちが研究室を訪ね教授らに質問する）、心理学実験体験、学生食堂体験やボランティア学生が大学生活の案内や夏休みの宿題支援などを行なう。  
図書館ツアーなど研究機関である大学ならではの体験をしてもらう。
- 4 参加予定 児童養護施設・母子生活支援施設等で生活する小中学生及び高校生 約 80 名、ボランティア学生約 90 名



# ようこそ大学へ！プロジェクト

## —施設等の子どもたちへの学習支援—



in 名古屋市立大学滝子キャンパス

### ようこそ大学へ！プロジェクトとは？

本企画は児童養護施設などで生活する子どもたちと大学生が交流しながら大学という場所を知ってもらい、学習支援を行うものです。子どもが大学という場所を体験することにより、進路を考えるきっかけとなる「夢づくり」プロジェクトでもあります。対象は名古屋市が所管する児童養護施設等で暮らす小中学生・高校生です。

具体的には、大学生活体験（授業、学食、図書館ツアー等）、学習支援（夏休みの宿題のお手伝い）、教授カフェ（研究室訪問）、心理学実験体験等を企画しています。



↑教授カフェ（研究室訪問）の様子

※児童養護施設とは、なんらかの事情で保護者とともに暮らすことのできない子どもが暮らしている家であり、全国に約 600 施設、約 3 万人の子どもたちがいます。名古屋市にも 13 施設あり約 600 人の子どもが生活しています。

### プロジェクト情報

【日付】2018年 8月8日（水）  
10時～15時半

【場所】名古屋市立大学 滝子キャンパス  
人文社会学部棟（1号館）ほか



本企画は、名古屋市子ども青少年局の依頼を受け、名古屋市立大学が実施する共同企画です。

本企画に関するお問合せは、名古屋市子ども青少年局子ども福祉課、または名古屋市立大学まで☆  
協力：特定非営利活動法人夢シート

#### ●お問合せ先●

名古屋市子ども青少年局子ども福祉課 052-972-2519  
名古屋市立大学山の畑事務室管理係 052-872-5702  
名古屋市立大学人文社会学部谷口由希子研究室 [tyukiko@hum.nagoya-cu.ac.jp](mailto:tyukiko@hum.nagoya-cu.ac.jp)